

Duo SORELLE

高田あずみ、はるみの姉妹によるヴァイオリン・デュオ。SORELLEとは、イタリア語で「姉妹」の意。

2009年6月、名古屋市熱田文化小劇場、7月に東京白寿ホールにて公演。同年11月にはNHK-FM「名曲リサイタル」に出演など、姉妹での活動を行っていたが、2011年にDuo SORELLEとして正式にDUOを結成。同年10月にヴァイオリン・デュオ・リサイタル vol.1を開催し、今回はシリーズの第8回目となる。

2本のヴァイオリンのための作品は、あまり知られていないが、古今の名曲や知られざる佳曲などを幅広く取り上げる。また、姉妹とも、モダン楽器とオリジナル楽器の演奏を行っていることから、様々な時代の作品をそれらにふさわしいスタイルで演奏することを志す。

Azumi TAKADA



高田あずみ
ヴァイオリン

Azumi

Harumi TAKADA



高田はるみ
ヴァイオリン

Harumi

3歳より「才能教育研究会(スズキ・メソッド)」でヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究生課程修了。青山寿男、上条尚人、鷺見三郎、海野義雄、三善晃、岩崎淑の各氏に師事。

1983年第2回日本国際音楽コンクール第4位入賞。1985年第41回ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位(1位なしの2位)に入賞し、内外の注目を集めた。

一方、バロック・ヴァイオリン奏者としては、1981年より「オトテール・アンサンブル」のメンバーに加わり、アルヒーフ・レーベルにレコーディングをおこなう。その後「バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)」、「オーケストラ・リベラ・クラシカ(OLC)」などのコンサート・ミストレスとして活躍している。さらに、ジャズの分野でも「スウィート・ファンタジア・オーケストラ」のソロ・ヴァイオリニストとして参加している。東京都交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団など各地のオーケストラとの協演をはじめ、レコーディング、室内楽などでも活躍している。

また、無伴奏作品による「高田あずみ◎solo!」、野平一郎の共演による「バルトーク◎ヴァイオリン・ソナタ」のCDをリリースし、絶賛を得る。1995年度村松音楽賞受賞。

3歳より「才能教育研究会(スズキ・メソッド)」でヴァイオリンを始める。愛知県立明和高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部を経て、同大学大学院修士課程修了。青山寿男、上条尚人、海野義雄、田中千香士、原田幸一郎の各氏に師事。在学中にNHK洋楽オーディション合格。岐阜県新人演奏会、岐阜県芸術祭、東京文化会館推薦新人演奏会などに出演。日本演奏連盟賞を受賞し、第30回日演連推薦新人演奏会にて、外山雄三指揮/名古屋フィルハーモニー交響楽団と協演。沖縄ムーンビーチ・ミュージック・キャンプに参加。1989年東京都交響楽団に入団し、現在にいたる。1990年には、「演連コンサート」のオーディション(ソロ)に合格。名古屋、東京にてリサイタルを開く。その後も、名古屋、東京などでリサイタルやサロン・コンサートを行っている。

現在、オーケストラ奏者としてのみならず、「コロレ・カルテット」のメンバーとして、またバロック・ヴァイオリン奏者として、「オーケストラ・リベラ・クラシカ(OLC)」、「バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)」のメンバーとしても活躍している。

ルーテル市ヶ谷センター・ホール

〒162-0842 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町 1-1 03-3260-8621

- JR 総武線「市ヶ谷駅」徒歩 7分
- 都営地下鉄新宿線「市ヶ谷駅」A1 出口 徒歩 7分
- 東京メトロ有楽町線、南北線「市ヶ谷駅」5番 6番出口 徒歩 2分

